

外川目 コミュニティだより



<http://ameblo.jp/sotokawame-community/> (ブログ)
http://twitter.com/soto_community (ツイッター)

平成 24 年 2 月 15 日 第 7 号

発行：外川目地区コミュニティ会議

TEL(FAX 兼)29-4112



2月4日 (土)

世代間交流開催！

今年も地区の老人クラブが中心となり外川目地区世代間交流が開催されました。

それぞれの持ち場に分かれて、そば打ちの実演披露、屋台コーナー、皆さんから持ち寄りいただいたおかずの展示、抽選会などを行いました。



◆名人によるそば打ちはとっても鮮やか！
あっという間にそばが出来上がって
いきます。



◆打ち立てのそばはパックに詰めて販売しました。53食の数量
限定のため、わずか5分ほどで完売！
売上金は全て東日本大震災義援金として寄付させていただきました。
ありがとうございました。

◆大人も子どもも一緒になってお好み焼き
作り。上手にたくさん焼き上げました！



◆そば・おかずなどを美味しくいただいた
昼食交流会後にはレクリエーション！
湯だんご・おにぎり作りは里山の会・各老人
クラブの皆さんが担当くださいました。

急な会場変更があり、皆さんには大変ご迷惑をおかけしましたが、たくさんの地区の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

企画・準備をいただいた各老人クラブ会員の皆さんにも感謝申し上げます。

協働のまちづくり公開セミナーに 参加してきました！ inまん福

前号でもお知らせしましたが、1月30日(月)花巻市吹張町にある旧割烹まん福にてセミナーが開催され、浅沼会長と事務局員佐藤が参加して参りました。

講師として、全国でコミュニティづくりを支援しておられる山崎亮さんを迎え、ご講演いただき、浮田・八重畑・花巻中央・外川目の4地区が活動事例を発表しました。

講演の内容は、山崎さんが全国で携わってきた事例を主に、「コミュニティ」とは何か、どんなものか、根本からお話をいただきました。

過疎化している商店街を盛り上げるため、山崎さんらが手掛けた中で感じたこと。

「人を呼ぶのはやはり人である。生き物や芸術、それらは一時的なものではない。」 …この言葉が特に印象に残りました。

このスペースには書ききれないほど、たくさんの貴重なお話を聞くことができました。何より、とてもユニーク且つ聞いている人を飽きさせない講演で、1時間30分があっという間でした！

外川目地区の活動事例は浅沼会長が発表しましたが、その後のディスカッションでは、会長節(?)が炸裂し、会場内は大いに盛り上がっておりました。

非常に有意義な3時間でした。

浅沼会長のおはなし

今年も穏やかな元旦を迎え、新しい年が始まりました。新年交賀会も地域の多くの方々の出席で盛大に終わりました。ありがとうございました。1月の中旬は雪が少ないが真冬日。大迫では14日も続きました。こんなことはあまりなかったような気がします。毎日が冷蔵庫に入っているような状態が続き、皆さんも大変だったと思います。雪が少ない分、少しは楽だったのかな。

そんな中で行われた3世代交流会には80名以上の参加者があり、にぎやかな楽しい会になったと思っております。老人クラブの方々の積極的な行動があったからこそ出来たと思います。

今年も地域の方々と手を取り合って1年間頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願い致します。センターの凍っていた水道が2月13日に出たようです。大変だったですね。

編集後記

挨拶が大変遅くなりましたが、今年もよろしくお願いいたします。さて、上にも記載しておりますが、公開セミナーは本当に素晴らしく、楽しい講演でした。もっと長時間お話を聞いていたい…と思うほど。山崎さんは講演で全国を回っており、鹿児島・石川・宮崎・花巻と、4日間で大移動されたそうです。そして花巻の翌日には仙台へ向かわれたとのことでした。そんな多忙な山崎さんのお話を聞いてよかったです。

さとう